

一人の手



市議会議員 佐藤ひろゆき

共に生き

人にやさしい社会を

ともに創る

気な地域では、住民組織のリーダーや民生委員・福祉サーブス事業者や専門職、市社協や行政の職員などがそれぞれの特性を活かし、本人や家族の力がうまく組み合わされ、「地域の支えあい」により積極的・柔軟に解決されている。

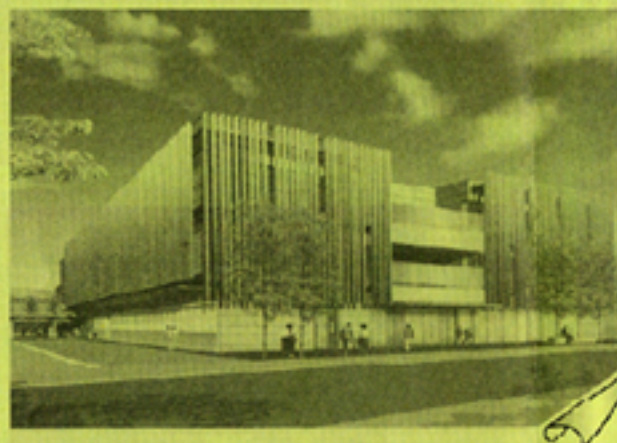
私たちは、これからどうなるのかを心配ばかりするのではなく、どうして行くのかを考え、一つひとつ実行していくことが重要です。ポイントは、今何が大事か、新たらしい価値観を確立することです。

このようなときこそ、もっとも大事な役割を果たさなければならぬのが政治です。政治が信念をもって将来のビジョンを示し、一人ひとりが夢と生きがいを持つる社会を創っていくことが任務です。

私たち市民は、一緒になって誰もが地域で共に生き、政治の最終目標である「人にやさしい社会」をともに創ろうではありませんか。

平成21年度予算(重要事業)

2009年度一般会計当初予算は08年度に比べ5.1%減の593億8千万円です。08年度は合併特別債を活用して40億円の地域振興基金を造成しており、これを除いた実質ベースでの比較では1.4%の伸びです。安全安心のための基礎づくりとして「総合保健福祉センター」(仮称)や防災拠点となる消防本部本庁舎の建設などがあります。



▲2008.06.23 鶴岡高等養護学校現場実習支援の会と連携して、よつばの里の就労を支援しています



▲2009.5.25 天神まつりパレード参加
学童保育所ゆりのきの子どもたちと



▲2009.3.13 健康園デイサービスセンターボランティア交流会に参加。対談ボランティアをしています



▲2009.5.30 ごみゼロ大作戦参加



▲2009.6.3 上山千日神社
火縄銃演武が今年も実現しました

県への重要要望事業

本市から山形県へ平成21年度重要要望事業が5月に提出されました。内容として「発達障害者支援センター(庄内支所)」の設置、山王産店街再生事業、マリカ次世代育成機能整備等の市民要望の強い、緊急性の高い事業に取り組みんでいます。



▲2009.1.31 後援会の新春交流会
大いに盛り上がりました



▲2009.07.12 江戸川区ボランティアフェスティバル
多田正見区長表敬訪問

東北公益文科大学院 修士課程を修了しました

3月21日に東北公益文科大学院公益学専攻修士課程を修了しました。この度学んだことをこれからの本庁のまちづくり、政治活動に活かしていきます。



学位記
佐藤 博 中

東北公益文科大学院
公益学専攻
修士課程
修了
学位記
佐藤 博 中
平成21年3月21日



▲小野木地産ブランド酒口の側面が整備されました



▲モリスリースイミングセンターとして西宮アールで決まっています

財政状況

2009年度 一般会計当初予算は593億8千万円・特別会計199億881万円となっている。市債残高は796.1億円、財政指標は公債費比率19.3%(公債費は95.5億円)・超償制限比率は15.0%・実質公債費比率17.4%になっています。今後、交付税措置の有利な起債の活用や借換えにより、実質負担は軽減されていく見込みとなっている。

公共施設見学

女性のつどい

平成20年11月13日ひろゆき後援会主催で会員交流会を開催し、三瀬の栽培漁業センターを見学し、昼食は鼠ヶ関の丸長旅館でおいしい魚を食べて懇談し、午後は鼠ヶ関のミネラル塩工房を見学して、おいしく楽しい一日を過ごしました。

平成21年4月28日ひろゆき後援会主催で会員交流会を開催し、慶応義塾大学先端生命科学研究所（メクポロームキャンパス）、くるりん館を見学したあと長山亭で懇談会をし、有意義でした。

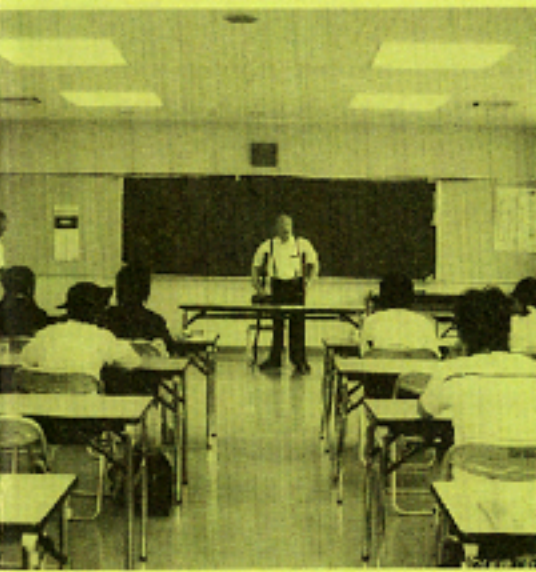


第一学区学童保育所

やまびこ楽園増築決まる
放課後児童対策としての学童保育（放課後児童健全育成事業）は平成23年4月まで登録児童数が71人を超えるとの国の補助金が廃止になります。第一学区学童保育所やまびこ楽園の保護者は分庫分庫問題に取り組みできました。保護者会より要望を受けて市と社会福祉協議会に要望活動をしてきた結果、平成21年度当初予算に増築のための改修費が盛り込まれました。



2009.3.20 地域交流もちつき会に出席



▲2009.6.2 延寿地区ボランティア講師で講演



▲2009.3.7 江戸川区福祉ボランティア連絡会とがたぐるまで交流

サギ対策で境内の杉伐採

昨年上山千日枝神社境内の杉林に発生したサギが付近住民に騒音・悪臭被害が発生しました。様々な対策を試みましたが効果がなく、やむを得ず今年度は被害を防ぐため営業前に杉林を3分の1程度伐採するに至りました。



▲第三学区身体障害者福祉協会総会



▲実行委員として今年も参加しました



▲2009.04.3 荘内教会保育園入園式



▲09.05.8 市民生活常任委員会として新築された鼠ヶ関小学校を視察しました

母校佛教大学講演会で学んできました

2月7日に仙台市で「スピリチュアル 脱藩の時代」講演会が開かれ、科学では測れない人間のこころの世界を学びました。6月20日には秋田市で「教員養成の今を考える」の講演会が開かれ、全国学力調査で秋田県が2年連続して上位を占めています。秋田の学力の構造、教育の仕組みは家庭・地域が子どもの学びを支えていきました。



▲09.04.18 於：東根市 全国奇形損傷者連合会 山形県支部総会

馬渡やすらぎ公園トイレ前歩道整備される

桜の咲く季節には多くの福祉施設の方々が訪れる馬渡やすらぎ公園として知られる馬渡やすらぎ公園トイレ前の歩道の整備を要望されておりましたがようやく実現しました。



▲09.05.13 市民生活常任委員会として、前年度のまちづくり総案を視察しました

「障害者自立支援法」3年目の見直し

6月13・14日天童市で開かれた日本グループホーム学会山形大会に参加しました。今年会で論議されている障害者自立支援法改正案の見直しポイントは①グループホーム体験入居が創設②グループホーム・ケアホームの団地泊費整備費が創設③夜間居残体制加算が創設④身体障害者のグループホーム・ケアホーム利用が実現などが主な点です。

市長 これから検討すべき重要なことだと思います。一元化する場合は一体的な問題がありますので総合的な全体の立場での検討をするようにします。

庄内自閉症協会 宿泊研修

2月14日に湯野浜で庄内自閉症協会の宿泊研修が開かれ参加しました。発達障害児者支援法の改正の必要性が言われ、現在国会で審議中の障害者自立支援法の3年後の見直し案では発達障害者対象に加えることになっています。



▲09.05.14 市民生活常任委員会として、小食市のまちづくり総案を視察しました



▲09.05.21 秋田市水防訓練

平成二十二年六月定例会「一般質問」

「子ども課（仮称）の設置を

議員 子ども課の窓口は妊娠授乳期は健康課、受胎権・学童保育・児童手当は社会見直し課、幼稚園は学校教育課、児童のある子どもは福祉課、乳児保健は関係年令課となっている子育て支援の窓口を、少子化対策のため学童保育の窓口を一本化、子ども政策の一元化、子ども関連事業の一元管理が必要である。子どもに関する窓口を一本化した「子ども課」（仮称）の設置を。

健康福祉部長 安心して出産や子育てができるような社会構築が求められており、子どもの成長に合わせた適切な支援、サービスができるような体制を整えていくため現状分析、別添点を整理した上で検討してまいります。

教育長 学童保育・教育に関しては一元化された保健・医療・福祉・保育・教育がチームで関わることの成果は大きい。若菜市長において学童の子どもの運営する組織、担当課設置を検討することは必要と考えている。